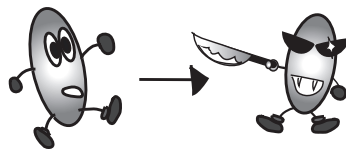


## 細菌はどうやって病気をおこす？ ～ゲノムを調べてわかること～

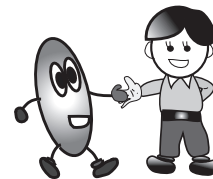
展示責任者 清水 徹(金沢大学医薬保健研究域医学系)

細菌ってというと、みなさんは何を思い浮かべるでしょうか？  
バイキン？汚いもの？納豆って細菌がつくってる？乳酸菌飲料  
って本当に菌はいるの？いろいろあると思います。でも実際は、  
どんな形をして、どこにいて、どんなふうに住んでいるかなんて  
あんまり考えたことがないですよね。実は、細菌は驚くほど身近  
な存在で、いつも私たちと一緒に生活をしているといっても良い  
ほどです。私たちの研究しているウェルシュ菌も私たちのお腹の  
中や土の中でふだんはおとなしく？  
暮らしています。でも悪玉菌といわれ  
(乳酸菌は善玉菌！)、腸の中で悪い  
ことをしていると考えられています。  
さらに、食中毒の原因になったり、  
傷口から入るとヒトの筋肉を食  
べてしまう恐ろしい細菌もあります。  
私たちは、ふだんはおとなしくして  
いるウェルシュ菌がなぜ？どう  
やって？病気をおこすか？という  
ことを調べるために、この菌のゲノム

を調べました。ゲノムひろばでは、ゲノムを調べてわかったこと  
や未だに残るたくさんの疑問点などを、細菌ってなあに？という  
ところから、身近な例をとりあげてみなさんに見てもらおうと  
思います。



いつ、なぜ悪者に変身？  
ゲノムに秘密が！？



そしていつの日か、  
こんな日が来るように、  
実験を続けています。